

# とっとり若者Uターン・定住戦略本部 第2回 ワーキンググループ

日時:令和6年7月29日(月)10:00~12:00  
会場:鳥取大学 広報センター

## 〔目的・概要〕

- 鳥取県の人口減少(社会減)対策として、転出超過の主な年齢層である若者世代(10~20代)に着目し、同世代の目線による施策・アクションの仕掛けを若者・産学官協働により起こすことで、若者のUターンや定住を促進する。
- 本部会議(5/20)・第1回WG(7/3)での分析・議論等から、プロジェクトの方向性を導いたことで、第2回WG以降は、4つのプロジェクトチームに分かれ、取り組むプロジェクトのアイデア出し・具体化、アクションの実践に繋げる。

### ~WGの進め方~

7月3日 第1回WG(全体会)

7月29日 第2回WG(全体会)

※以降、事務局の調整により、必要に応じて、適宜、PTごとに召集・開催(WEB/リアル)

**秋頃 第2回 若者Uターン・定住戦略本部会議(中間報告)**

# プロジェクトチームの体制

- 第1回WGでの問題意識や若者メンバーの意向等を踏まえ、以下のとおり、4つのプロジェクトチームを設置

※全体ファシリテーターとして筒井教授(鳥取大学)、各PTにサブファシリ、事務局を配置した実施体制

	プロジェクトチーム	若者メンバー	産学官
1	<b>【県内高校生向けプロジェクト】</b> <b>(チーム名)</b> 方向性：将来的なUターンという視点の取組や機運醸成	梅田陽斗 中村聡志 アントニー	教育委員会 商工団体(青年部等) 輝く鳥取創造本部 とっとり未来創造タスクフォース
2	<b>【県内大学生向けプロジェクト】</b> <b>(チーム名)</b> 方向性：県内定着に向けた地域・企業との濃い繋がりづくり	松浦 生 藤本和奏 森本 萌	各大学 商工団体(企業採用) 商工労働部 子ども家庭部 とっとり未来創造タスクフォース ふるさと鳥取県定住機構
3	<b>【県外大学生向けプロジェクト】</b> <b>(チーム名)</b> 方向性：鳥取と繋がり続けるコミュニティの形成・発展	酒本勇太 吹野太一	輝く鳥取創造本部 東京本部・関西本部 とっとり未来創造タスクフォース ふるさと鳥取県定住機構
4	<b>【県外若手社会人向けプロジェクト】</b> <b>(チーム名)</b> 方向性：県外若者が「帰りたい」を叶える体制・環境づくり	井上可奈子 田中光太郎 加藤大志	輝く鳥取創造本部 東京本部・関西本部 とっとり未来創造タスクフォース ふるさと鳥取県定住機構

# 本日のPTで取り組むプロジェクト

---

## ① とっとりEYE(愛)デジタルガイドを編集する！

【予算額:4,000千円】

鳥取で育つ子どもたちの郷土愛を醸成するため、主に小中高校生をターゲットに、ふるさとの素晴らしさを再認識し“共感”できるコンテンツを詰め込んだ、新たな教材(デジタルガイド)を若者と協働で制作。  
作成した教材はR7～学校現場で活用。

## ② 「暮らすインターンシップ」のプログラムを設計する！

【予算額:1,000千円】

卒業後も鳥取に住み続けたい理由ともなる、「地域への愛着・共感、人々との繋がり」を体験しながら県内企業の魅力を知ることができる「暮らすインターンシップ」の開発・モニタリングを支援する。

## ③ とっとりコネクトプラットフォームのための情報発信ツール for 県外大学生を開発する！

【予算額:5,000千円】

## ④ とっとりコネクトプラットフォームのための協働イベント for 県外社会人をデザインする！

【予算額:5,000千円】

都市部の本県出身若者コミュニティと連携・協働し、都市部でのリアルイベントや、インターネットやSNSなど多様なツールを活用した情報発信+交流を通じて、若者と鳥取県(ひと・地域・企業等)が繋がり続ける仕組みを構築する。